

覚えておこう！ 防災 紙ぶえの使い方

紙ぶえは、思った以上に大きな音が出ます。手近にある紙で簡単に作れ、閉じ込められたときに場所を知らせることができます。作り方を覚えておくと、緊急の時に役に立ちます。



備えて安心！ 住宅防火対策

住宅用火災警報器	住宅用消火器	住宅用スプリンクラー	防災品
<p>連動型住宅用火災警報器は、火災を感知すると他の居室に設置された警報器も連動して警報がなります。</p> <p>●連動型住宅用火災警報器</p> <p>有線式</p> <p>無線式</p>	<p>住宅用消火器は、普通火災・天ぷら油火災・ストーブ火災・電気火災に適応しています。</p>	<p>火災時に熱を感知してスプリンクラーヘッドから散水します。</p>	<p>火が触れても燃えにくい防災品には、エプロン・カーテン・シーツ布団・枕などがあります。</p> <p>●エプロンの燃焼比較</p> <p>●カーテンの燃焼比較</p>
<p>住宅用火災・ガス・CO警報器</p> <p>LPガス用 都市ガス用</p> <p>警報音確認スイッチ</p> <p>※警報器の形状やスイッチの位置はメーカーや機種によって異なります。</p> <p>交換期限 5年</p>	<p>住宅用消火器</p> <p>住宅用消火器に記載されている使用期限の日付を確認しましょう。</p> <p>交換目安 5年</p>	<p>住宅用スプリンクラーとは</p> <p>家庭の水道配管を利用して火災時に自動的に水を放出する設備で、火災を抑制し、避難時間の確保および火災による被害の軽減に効果があります。</p> <p>湿式 作動フロー</p>	<p>防災品</p> <p>このラベルが防災品の証！です。</p>



つくってあそぼう！

消太くん紙工作

しょうた しょうた しょうた
消太くん人形

ぼうさい かみ
防災 紙ぶえ

型紙・作り方付

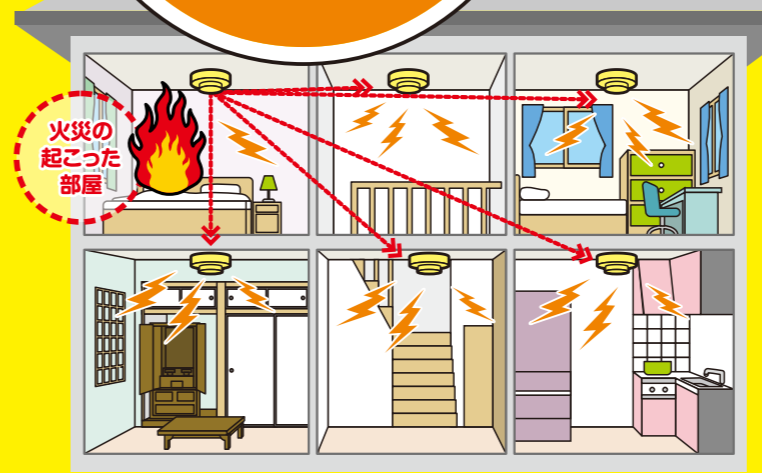


住宅用火災警報器 点検・交換 10年を目安に取り換えましょう

いざという時のために

- 住宅用防災機器などを設置
- 定期的に防災機器などの点検を

住宅用火災警報器は、古くなると電池切れや電子部品の劣化により火災を感知なくなることがありますので10年を目安に交換しましょう。



各部屋に連動しています

連動型「住宅用火災警報器」は、火災を感知すると他の居室に設置された警報器も連動して警報がなります。



つくってあそぼう! 消太くん紙工作

はじめに **お願い** 小さなお子様を作る場合は、必ず大人が付き添って作ってください。

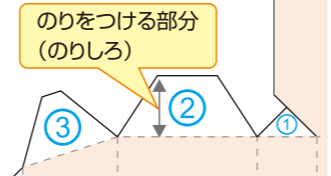
●用意するもの



●図の見かた

- きりとり
- - - - やまおり
- · - · - たにおり

番号の順番に貼り合わせる

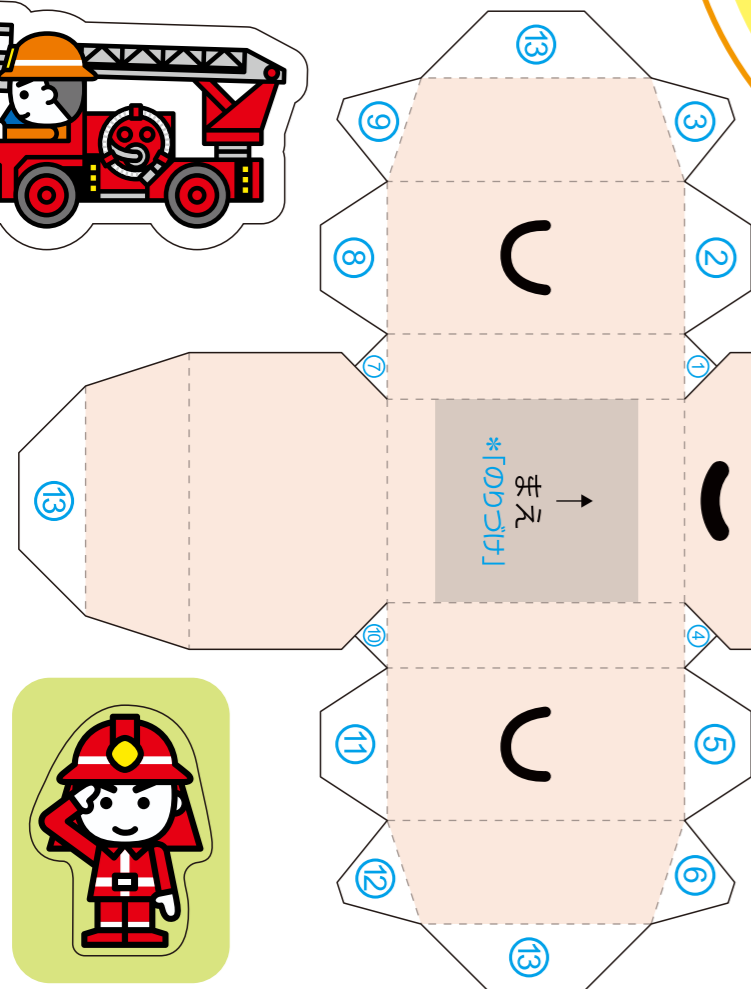
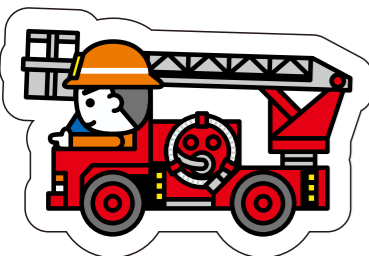


消太くん人形の作り方

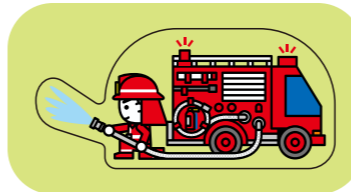
- 1 はさみを使って「あたま」「からだ」「ヘルメット」「うで」をそれぞれ「きりとり」線にそって切り取る



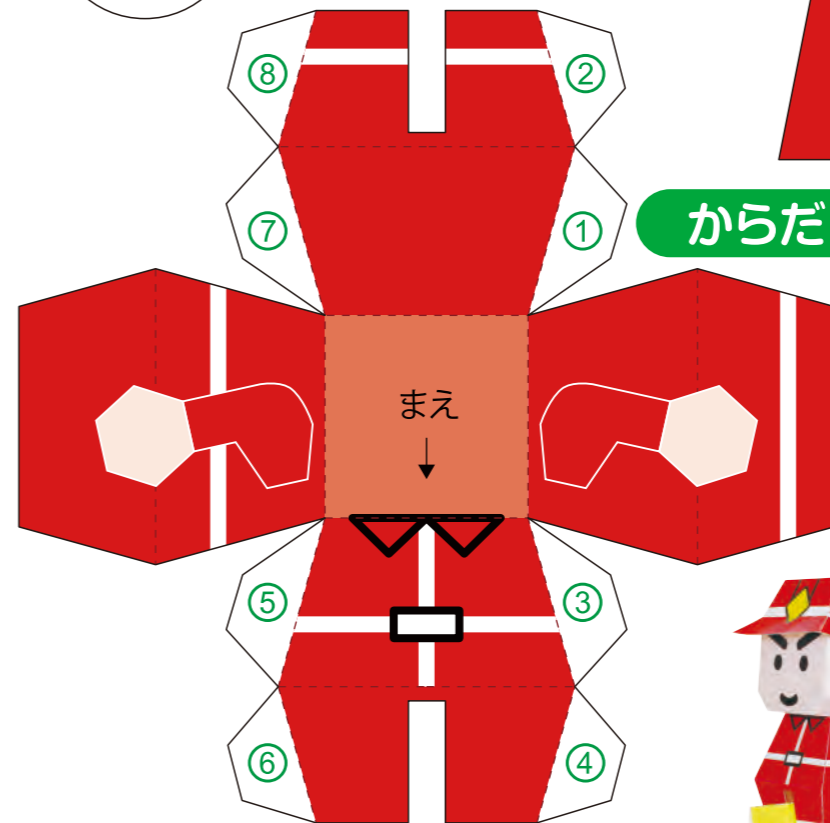
- 2 「あたま」「からだ」「ヘルメット」それぞれ、のりしろにのりをつけて、番号順に貼り合わせる
- 3 ①～③の順番につけて、完成!



消太くん人形 & 防災紙ぶえ

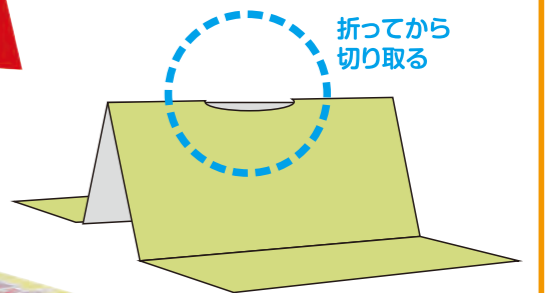


ヘルメット



防災紙ぶえの作り方

- 1 はさみを使って「きりとり」線にそって切り取る
- 2 下の図のように「たにおり」と「やまおり」にする
- 3 はさみで穴の部分を切り取る



防災紙ぶえ

「防災紙ぶえ」は「消太くん人形」の置台にもなるよ▶

